



甲斐市立竜王中学校
学校だより No3
令和4年5月12日



”あいさつ”について

中巨摩選手権・交流大会で各会場を訪れた際に、竜王中学校の生徒は勿論ですが、他校の生徒からも「おはようございます」「こんにちは」と気持ちよいあいさつを受ける会場がいくつもありました。今週末と来週には1・2年生が校外学習へ出かけますが、是非気持ちよいあいさつで、竜王中の良さをアピールしてきて下さい。随分昔ですが、あいさつについてこんな話を讀んだことがありましたので紹介します。

2008年に現役を引退し、Qちゃんの愛称で親しまれた高橋尚子さんというマラソンランナーがいました。シドニーオリンピック女子マラソンでの金メダリストです。ベルリンマラソンでは、当時の世界最高記録を樹立しました。さて、高橋選手はなぜこんなに強くなったのか、答えは、「あいさつ」がきちんとできるからだそうです。意外な答えですが、高橋選手を指導していた小出監督は、「素直にあいさつができる。そんな選手でないと強くなりません。」と言っています。実は、あいさつがスポーツマンの競技力にとっても大事だということは、他の人も言っています。

すでに亡くなられた方ですが、かつてサッカーの日本代表選手、日本代表監督として活躍した人で長沼健さんという人がいました。日本サッカー協会会長を務め、日本が初めてワールドカップの出場を達成する基礎を築いた人です。その長沼さんがこう言っていました。

「一流のサッカー選手は必ずあいさつが上手だ。」 ある人がこう尋ねました。

「あいさつができなくてもサッカーが一流になった人はいるでしょう？」 長沼さんはこう答えました。

「いや、今まで7千人以上のサッカー選手を育ててきたが、一流になった選手は必ずあいさつが上手だった。」

これは、「あいさつさえすれば一流になるのか」ということではなく、一流選手は「あいさつ」が「上手」だった、と言っているのです。実は「あいさつが上手」というのはなかなか難しいことです。精神的に自分が元気な時は、気持ちよくあいさつもできます。しかし、何か嫌なことがあったり、落ち込んだりした時、明るくさわやかにあいさつをするのは、なかなかむずかしいことです。どんな状況でも、周囲への配慮ができる、強い精神力がある、そんな人だからこそ、あいさつのできる一流の選手になるのではないのでしょうか。

森信三という有名な教育学者が、日本の家庭で行われてきた^{しつけ}躾をたくさん集めて研究をしたそうです。そして「この三つがいちばん大切」という三原則を発表しました。

次の三つです。

- ★あいさつは自分から先にする
- ★名前を呼ばれたら返事をする
- ★履き物は並べ、椅子は入れる



高橋さん、長沼さん、森さんの話はどれも共通しています。あいさつや返事ができるということは、相手の「人」を大切にできるということであり、整理整頓ができるということは「物」を大切にできるということです。これからも意識して取り組んでいきましょう。

令和4年度中巨摩選手権・交流大会の結果

野球部

1回戦 6-3 押原中
2回戦 0-2 玉幡中

サッカー部

交流戦 0-4 双葉中
0-1 竜王北

男子バスケ部

1回戦 27-55 押原中

女子バスケ部

1回戦 130-4 白根巨摩中
2回戦 16-111 敷島中
順位決定 45-42 双葉中
5位決定戦 34-58 甲西中



6位入賞 県大会出場

剣道部

男子団体A 9勝1敗
男子団体B 6勝4敗2分
女子団体 3勝2敗4分

男女子ソフトテニス

練習形式による交流戦

柔道部

合同練習会

男子卓球部

交流大会 0勝6負 7位

女子卓球部

交流大会 0勝6負 7位

男子バドミントン

交流戦
シングルス 深澤 3位
ダブルス 深澤・朝川組 2位
大森・中山組 3位

女子バドミントン

交流戦
シングルス 塩沢 1位
望月 2位
ダブルス 塩沢・望月組 1位

バレー部

リーグ戦 0-2 玉穂中
2-1 白根巨摩中
順位決定T 0-2 若草中
2-0 玉幡中



7位入賞 県大会出場



第18回甲斐市長杯争奪ソフトテニス大会

小林・五味組 優勝
深澤・望月組 準優勝
堀口・古久保組 3位
伊藤・見玉組 3位

第26回山梨県中学校テニス選手権大会

女子シングルス 深澤 2位
女子ダブルス 高木・吉井 3位

□ 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について

文部科学省では、生徒にとって望ましい部活動の環境を構築する観点から、部活動ガイドラインを策定し、部活動の適正化を推進しています。他方、学校の働き方改革は喫緊の課題であり、中央教育審議会の答申や給特法改正の国会審議において、「部活動を学校単位から地域単位の取り組みとする」ことが指摘されています。…略

○学校の働き方改革も考慮した部活動改革の考え方については、下のURLよりご覧になれます。令和5年度より段階的に実施していくとのことですが、保護者の皆様もご一読下さい。

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop04/list/detail/1406073_00003.htm